

平成 30 年全日本柔道選手権大会要項

1. 期 日 平成 30 年 4 月 29 日（日・祝）午前 10 時開始（9 時開場）
2. 会 場 日本武道館（地下鉄東西線・半蔵門線・都営新宿線九段下駅下車）
3. 主 催 公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟
4. 後 援 朝日新聞社、NHK、公益財団法人日本武道館
5. 参 加 選 手

①推薦選手

- I 前年度優勝者、準優勝者
- II 2017 年世界柔道選手権大会（ハンガリー・ブタペスト）優勝者
- III 〃 100kg 超級準優勝者、3 位入賞者
- IV 2017 年グランドスラム東京 100kg 超級優勝者
- V 2017 年末 IJF ランキング 100kg 超級 18 位以内で、全日本柔道連盟強化委員会で承認された者

②地区選出選手

40 名とし、地区別の選出数は以下のとおりとする。ただし、推薦選手 I 及び II には該当せず III～V に該当する選手が所属する地区の選出数は、その推薦選手人数分が差し引かれる。

北海道	東北	関東	東京	北信越	東海	近畿	中国	四国	九州
2	2	6	10	2	2	6	2	2	6

③欠場の取り扱い

- 1) 推薦選手 I 及び II が欠場する場合は、これを補充しない。
- 2) 推薦選手 III～V 及び地区選出選手が欠場する場合
 - A) 欠場が出た地区がこれを補充する。
 - B) 地区が補充できない場合には開催地区（東京）がこれを補充する。
 - C) 欠場の補充は、大会開催の 2 日前午後 5 時までに届出のあったものまで認める。

6. 出 場 資 格

- ① 日本国籍を有し、当該年度全日本柔道連盟に登録している者。
- ② 地区選出選手は、その地区を構成する都道府県柔道連盟（協会）を通して、前年度の全日本柔道連盟登録手続きを行っており、その地区において居住、勤務、在学の実体の伴ういずれかの条件を満たしていること。
- ③ 卒業、転勤等により、実体の伴う現住所の変更、勤務する会社、通学する学校の所在地に変更がある場合には、変更先の地区から出場することができる。ただしこの場合、速やかに登録変更の手続きを行わなければならない。

7. 地区大会及び参加申し込み

- ① 各地区柔道連盟（連合会・協会）は、地区大会の日時・場所等が決定次第、大会事務局（講道館内）まで連絡すること。
- ② 各地区柔道連盟（連合会・協会）は、必要事項を記入した所定の選手名簿（写真同封）に地区大会の記録を添付し、平成 30 年 3 月 16 日（金）迄に大会事務局に必着するよう提出すること。

8. 審 判 規 定

- ① 国際柔道連盟試合審判規定（2018-2020）および全日本選手権大会申し合わせ事項にて行う。
- ② 試合時間は 4 分間とする。試合時間内でスコアに差が無い場合はゴールデンスコアによる時間無制限の延長戦を行う。
- ③ スコアは「一本」「技あり」「有効」の 3 種類とし、「技あり」が 2 つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は 20 秒で「一本」、15 秒以上で「技あり」、10 秒以上で「有効」とする。
- ④ 罰則等その他については、国際柔道連盟試合審判規定（2018-2020）にて行う。
- ⑤ 試合場は、9m×9mの試合場内とし、周囲に 4mの安全地帯を設ける。
- ⑥ 全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣、下穿、帯）を着用すること。（赤ラベルのみ使用可）

9. 試 合 方 法

トーナメント戦で行う（敗者復活戦は行わない）。

10. 組 合 せ 抽 選

平成 30 年 3 月 23 日（金）14 時から講道館において行う。

11. 選 手 経 費

参加選手の交通費及び宿泊費を主催者が支給する。

12. 表 彰

優勝者、2 位、3 位（2 名）、5 位（4 名）を表彰する。

13. ドーピング検査

全日本柔道連盟ドーピング防止規程により検査を行う。

14. そ の 他

大会事務局を講道館総務部内（Tel03-3811-7152、Fax03-3811-7151）に置く。